

1 本会議審議経過

○平成6年9月30日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

議長は、新たに当選した議員萱野茂君、同都築讓君を議院に紹介した。

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

内閣委員長	岡部	三郎君
法務委員長	猪熊	重二君
外務委員長	井上	章平君
大蔵委員長	上杉	光弘君
文教委員長	石井	道子君
厚生委員長	会田	長栄君
農林水産委員長	浦田	勝君
商工委員長	中曾根	弘文君
運輸委員長	和田	教美君
逓信委員長	森	暢子君
労働委員長	野村	五男君
予算委員長	井上	吉夫君
議院運営委員長	大森	昭君
懲罰委員長	鈴木	和美君

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長	岡野	裕君
法務委員長	中西	珠子君
外務委員長	田村	秀昭君
大蔵委員長	西田	吉宏君
文教委員長	松浦	孝治君

厚生委員長	種田 誠君
農林水産委員長	青木 幹雄君
商工委員長	久世 公堯君
運輸委員長	大久保 直彦君
逋信委員長	山田 健一君
労働委員長	笹野 貞子君
予算委員長	坂野 重信君
議院運営委員長	小川 仁一君
懲罰委員長	井上 計君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、科学技術振興に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る科学技術特別委員会、公害及び環境保全に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る環境特別委員会、災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、中小企業に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名からなる中小企業対策特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、政治改革に関する調査のため委員35名から成る政治改革に関する特別委員会、地方分権の推進及び規制緩和に関する調査のため委員25名から成る地方分権及び規制緩和に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

休 憩 午前10時8分

再 開 午後5時26分

日程第2 会期の件

本件は、65日間とすることに決した。

日程第3 国務大臣の演説に関する件

村山内閣総理大臣は、所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

日程第4ないし第6は、後日に延期することに決した。

散 会 午後 5 時52分

○平成 6 年10月 4 日 (火)

開 会 午前11時 1 分

日程第 1 議員松本英一君逝去につき哀悼の件

本件は、議長から既に弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。

次いで、村上正邦君が哀悼の辞を述べた。

休 憩 午前11時14分

再 開 午後 6 時 1 分

国務大臣の報告に関する件 (外務大臣の帰国報告)

本件は、河野外務大臣から報告があった。

国務大臣の報告に対する質疑は、延期することに決した。

平成 3 年度一般会計歳入歳出決算、平成 3 年度特別会計歳入歳出決算、平成

3 年度国税収納金整理資金受払計算書、平成 3 年度政府関係機関決算書

平成 3 年度国有財産増減及び現在額総計算書

平成 3 年度国有財産無償貸付状況総計算書

以上 3 件は、日程に追加し、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、第 1 の案件はまず委員長報告のとおり是認することに決し、次いで全会一致をもって委員長報告のとおり内閣に対し警告することに決し、第 2 及び第 3 の案件は是認することに決した。

常任委員長辞任の件

本件は、決算委員長三上隆雄君の辞任を許可することに決した。

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、決算委員長に前畑幸子君を指名した。

散 会 午後 6 時24分

○平成 6 年10月 6 日 (木)

開 会 午前10時 1 分

日程第 1 国務大臣の演説に関する件 (第 2 日)

日程第 2 国務大臣の報告に関する件 (外務大臣の帰国報告) (第 2 日)

以上両件は、一括して議題とし、石井一二君、井上吉夫君がそれぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散 会 午後零時53分

○平成6年10月7日(金)

開 会 午前10時1分

裁判官弾劾裁判所裁判員、同予備員及び裁判官訴追委員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員林田悠紀夫君、同予備員千葉景子君、裁判官訴追委員岡野裕君、井上計君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判員に遠藤要君、同予備員に北澤俊美君、裁判官訴追委員に下稲葉耕吉君、山田勇君、皇室経済会議予備議員に井上吉夫君(第1順位)、検察官適格審査会委員に鈴木貞敏君、千葉景子君、同予備委員に井上哲夫君(鈴木貞敏君の予備委員)、聴濤弘君(千葉景子君の予備委員)、国土審議会委員に山田勇君、国土開発幹線自動車道建設審議会委員に上杉光弘君を指名した。また、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員の職務を行う順序は、第2順位の足立良平君を第1順位とし、北澤俊美君を第2順位とした。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、国家公安委員会委員に長岡實君、中央労働委員会委員に青木勇之助君、高梨昌君、花見忠君、細野正君、山口浩一郎君を任命することに同意することに決し、電波監理審議会委員に塩野宏君、中央労働委員会委員に猪瀬慎一郎君、川口實君、神代和俊君、萩澤清彦君、福田平君、舟橋尚道君、山口俊夫君、若菜允子君を任命することに全会一致をもって同意することに決した。

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第3日)

日程第2 国務大臣の報告に関する件(外務大臣の帰国報告)(第3日)

以上両件は、一括して議題とし、青木薪次君、及川順郎君がそれぞれ質

疑をした。

休 憩 午後零時28分

再 開 午後 1 時36分

休憩前に引き続き、高崎裕子君は質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散 会 午後 2 時11分

○平成 6 年10月28日（金）

開 会 午前10時 1 分

国民年金法等の一部を改正する法律案、

国家公務員等共済組合法等の一部を改正する法律案、

農林漁業団体職員共済組合法等の一部を改正する法律案、

私立学校教職員共済組合法等の一部を改正する法律案及び

地方公務員等共済組合法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、井出厚生大臣、武村大蔵大臣、大河原農林水産大臣、与謝野文部大臣、野中自治大臣から順次趣旨説明があった後、勝木健司君、横尾和伸君、西山登紀子君がそれぞれ質疑をした。

日程第 1 許可、認可等の整理及び合理化に関する法律案

（第129回国会内閣提出衆議院送付）

本案は、地方分権及び規制緩和に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第 2 一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律案

（内閣提出、衆議院送付）

日程第 3 特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律案

（内閣提出、衆議院送付）

日程第 4 防衛庁の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案

（内閣提出、衆議院送付）

以上 3 案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第 2 は全会一致をもって可決、日程第 3 及び第 4 は可決された。

日程第 5 裁判官の報酬等に関する法律の一部を改正する法律案

（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 検察官の俸給等に関する法律の一部を改正する法律案

(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案 (衆議院提出)

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午前11時56分

○平成6年11月2日(水)

開 会 午後1時1分

日程第1 行政改革委員会設置法案

(第129回国会内閣提出、第131回国会衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

国民年金法等の一部を改正する法律案

(第129回国会内閣提出、第131回国会衆議院送付)

本案は、日程に追加し、厚生委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

農林漁業団体職員共済組合法等の一部を改正する法律案

(第129回国会内閣提出、第131回国会衆議院送付)

本案は、日程に追加し、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

私立学校教職員組合法等の一部を改正する法律案

(第129回国会内閣提出、第131回国会衆議院送付)

本案は、日程に追加し、文教委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

国家公務員等共済組合法等の一部を改正する法律案

(第129回国会内閣提出、第131回国会衆議院送付)

本案は、日程に追加し、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

地方公務員等共済組合法等の一部を改正する法律案

(第129回国会内閣提出、第131回国会衆議院送付)

本案は、日程に追加し、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

国会議員互助年金法の一部を改正する法律案 (衆議院提出)

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午後 1 時23分

○平成 6 年11月11日 (金)

開 会 午前10時 1 分

日程第 1 地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律案 (内閣提出、衆議院送付)

本案は、政治改革に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第 2 自衛隊法の一部を改正する法律案

(第128回国会内閣提出、第131回国会衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

休 憩 午前10時 7 分

再 開 午後 4 時31分

所得税法及び消費税法の一部を改正する法律の施行等による租税収入の減少を補うための平成 6 年度から平成 8 年度までの公債の発行の特例等に関する法律案、

所得税法及び消費税法の一部を改正する法律案、

平成 7 年分所得税の特別減税のための臨時措置法案及び

地方税法等の一部を改正する法律案 (趣旨説明)

本件は、日程に追加し、武村大蔵大臣、野中自治大臣から順次趣旨説明があった後、峰崎直樹君、粟森喬君、牛嶋正君、市川正一君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後 6 時27分

○平成6年11月21日（月）

開 会 午後3時36分

日程第1は、後に回すことに決した。

日程第2 音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律案

（衆議院提出）

本案は、文教委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第3 公職選挙法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案

（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 公職選挙法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第5 政党交付金の交付を受ける政党等に対する法人格の付与に関する法律案（衆議院提出）

以上3案は、政治改革に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、世界貿易機関を設立するマラケシュ協定の締結について承認を求めるの件、著作権法及び万国著作権条約の実施に伴う著作権法の特例に関する法律の一部を改正する法律案、加工原料乳生産者補給金等暫定措置法の一部を改正する法律案、繭糸価格安定法及び蚕糸砂糖類価格安定事業団法の一部を改正する法律案、農産物価格安定法の一部を改正する法律案、特許法等の一部を改正する法律案、関税定率法等の一部を改正する法律案及び主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律案を審査するため委員40名から成る世界貿易機関設立協定等に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

世界貿易機関を設立するマラケシュ協定の締結について承認を求めるの件、著作権法及び万国著作権条約の実施に伴う著作権法の特例に関する法律の一部を改正する法律案、

加工原料乳生産者補給金等暫定措置法の一部を改正する法律案、

繭糸価格安定法及び蚕糸砂糖類価格安定事業団法の一部を改正する法律案、

農産物価格安定法の一部を改正する法律案、

特許法等の一部を改正する法律案、

関税定率法等の一部を改正する法律案及び

主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、河野外務大臣、与謝野文部大臣、大河原農林水産大臣、橋本通商産業大臣、武村大蔵大臣から順次趣旨説明があった後、上杉光弘君、稲村稔夫君、都築讓君、刈田貞子君、林紀子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 日本放送協会平成3年度財産目録、貸借対照表及び損益計算書並びにこれに関する説明書

本件は、通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって委員長報告のとおり是認することに決した。

散 会 午後6時8分

○平成6年11月25日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 日本放送協会平成4年度財産目録、貸借対照表及び損益計算書並びにこれに関する説明書

本件は、通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって委員長報告のとおり是認することに決した。

日程第2 所得税法及び消費税法の一部を改正する法律の施行等による租税収入の減少を補うための平成6年度から平成8年度までの公債の発行の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 所得税法及び消費税法の一部を改正する法律案
（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 平成7年分所得税の特別減税のための臨時措置法案
（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、日程第2及び日程第4は可決、日程第3は記名投票をもって採決の結果、賛成151、反対85にて可決された。

日程第5 地方税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、地方行政委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午前10時53分

○平成6年12月2日（金）

開 会 午前10時6分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、検査官に佐伯英明君、公正取引委員会委員に柴田章平君、公害健康被害補償不服審査会委員に野崎貞彦君、社会保険審査会委員に大澤一郎君、中央社会保険医療協議会委員に森嶋昭夫君、地方財政審議会委員に佐藤進君を任命することに全会一致をもって同意することに決し、原子力委員会委員に田畑米穂君、公害健康被害補償不服審査会委員に中門弘君、公安審査委員会委員に柳瀬隆次君、山崎恵美子君、運輸審議会委員に飯島篤君、電波監理審議会委員に河野俊二君、地方財政審議会委員に荒尾正浩君、塩田章君、竹村晟君、宮尾盤君を任命することに同意することに決した。

日程第1 国務大臣の報告に関する件（平成4年度決算の概要について）

本件は、武村大蔵大臣から報告があった後、会田長栄君、小林正君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書の改正の受諾について承認を求めるの件

（第129回国会内閣提出、第131回国会衆議院送付）

日程第3 国際電気通信連合憲章及び国際電気通信連合条約の締結について承認を求めるの件

（第129回国会内閣提出、第131回国会衆議院送付）

日程第4 国際電気通信連合憲章、国際電気通信連合条約及び業務規則に係る紛争の義務的解決に関する選択議定書の締結について承認を求めるの件（第129回国会内閣提出、第131回国会衆議院送付）

日程第5 1993年の国際ココア協定の締結について承認を求めるの件

（第129回国会内閣提出、第131回国会衆議院送付）

以上4件は、外務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった

後、全会一致をもって承認することに決した。

休 憩 午前10時59分

再 開 午後11時16分

会期延長の件

本件は、国会の会期を来る9日まで6日間延長することに決した。

散 会 午後11時17分

○平成6年12月8日（木）

開 会 午後1時1分

世界貿易機関を設立するマラケシュ協定の締結について承認を求めるの件

（衆議院送付）

著作権法及び万国著作権条約の実施に伴う著作権法の特例に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

特許法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

加工原料乳生産者補給金等暫定措置法の一部を改正する法律案

（内閣提出、衆議院送付）

繭糸価格安定法及び蚕糸砂糖類価格安定事業団法の一部を改正する法律案

（内閣提出、衆議院送付）

農産物価格安定法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

関税定率法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上8件は、日程に追加し、世界貿易機関設立協定等に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、第1の議案は承認することに決し、第2及び第3の議案は全会一致をもって可決され、第4ないし第8の議案は可決された。

世界貿易機関設立協定の締結承認等に伴う国内対策の確立等に関する決議案

（上杉光弘君外6名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、上杉光弘君から趣旨説明があった後、可決された。

大河原農林水産大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第1 雲仙普賢岳災害に関する請願（2件）

本請願は、災害対策特別委員長の報告を省略し、全会一致をもって委員
会決定のとおり採択することに決した。

散 会 午後1時21分

○平成6年12月9日(金)

開 会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、行政改革委員会委員に飯田庸太郎君、大宅映子君、後藤森重君、
竹中一雄君、田中直毅君を任命することに同意することに決した。

日程第1 原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律案

(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討
論の後、可決された。

日程第2ないし第23の請願

本請願は、法務委員長外6委員長の報告を省略し、全会一致をもって各
委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も
継続することに決した。

内閣委員会

国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査

国の防衛に関する調査

地方行政委員会

地方行政の改革に関する調査

法務委員会

検察及び裁判の運営等に関する調査

外務委員会

国際情勢等に関する調査

大蔵委員会

租税及び金融等に関する調査

文教委員会

教育、文化及び学術に関する調査

厚生委員会

社会保障制度等に関する調査

農林水産委員会

農林水産政策に関する調査

商工委員会

産業貿易及び経済計画等に関する調査

運輸委員会

運輸事情等に関する調査

逓信委員会

郵政事業、通信、放送及び電波等に関する調査

労働委員会

労働問題に関する調査

建設委員会

建設事業及び建設諸計画等に関する調査

予算委員会

予算の執行状況に関する調査

決算委員会

平成4年度一般会計歳入歳出決算、平成4年度特別会計歳入歳出決算、平成4年度国税収納金整理資金受払計算書、平成4年度政府関係機関決算書

平成4年度国有財産増減及び現在額総計算書

平成4年度国有財産無償貸付状況総計算書

国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

議院運営委員会

議院及び国立国会図書館の運営に関する件

科学技術特別委員会

科学技術振興対策樹立に関する調査

環境特別委員会

公害及び環境保全対策樹立に関する調査

災害対策特別委員会

災害対策樹立に関する調査

政治改革に関する特別委員会

政治改革に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

地方分権及び規制緩和に関する特別委員会

地方分権の推進及び規制緩和に関する調査

中小企業対策特別委員会

中小企業対策樹立に関する調査

国際問題に関する調査会

国際問題に関する調査

国民生活に関する調査会

国民生活に関する調査

産業・資源エネルギーに関する調査会

産業・資源エネルギーに関する調査

議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

散 会 午後10時18分